

令和4年度 こども未来部の運営方針

こども未来部長
竹田 安寛

こども未来部の組織体制	
こども政策課	子育て応援課

基本方針

- 妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援をより充実させるとともに、就学前の子どもに関する事務のワンストップ化により、市民の皆様の利便性向上につなげてまいります。
併せて、子ども・子育てに関する総合的・横断的な施策の立案機能を高めるとともに、円滑な意思決定を図り、喫緊の課題等に、よりスピード感をもって対応してまいります。
- 幼児政策では「生きる力のもとを育む園づくり」を目指し、幼児教育・保育の質の向上に努め、幼児のためのより良い教育・保育環境を創造します。
また、保護者の就労形態の多様化や国の子育て制度の改革など、子育て環境の変化や課題に応じた、更なる子育て支援策の充実に取り組みます。
- 核家族化、少子化が進む社会において、多種多様な子育て支援策が求められるなか、児童福祉・母子保健・発達支援が連携し、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができるよう、切れ目のない子育て支援に取り組みます。

重点的に取り組む施策・事業

1 子育て支援の更なる充実（こども政策課）		1 貧困をなくそう	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに		
現状・課題	<p>これまで子育て支援については、幼児教育・保育の無償化や待機児童の解消に向けた取り組み、放課後児童クラブなど各施策の充実に取り組んできました。また、子どもの権利擁護のための児童虐待防止対策や支援が必要な子どもへの対応に加え、コロナ禍で大変な子育て世帯への支援などにも努めています。</p> <p>しかしながら出生数の減少傾向は続いており、安心して子どもを産み育てることができる社会の実現、子どもたちが健やかに育つことができる社会の構築に向け、更なる充実が求められています。</p> <p>引き続き「第2期菊川市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、多様な保育ニーズや、きめ細やかな子育て支援策に取り組むとともに、計画の中間見直しを行う必要があります。</p>	達成目標	第2期菊川市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し計画を作成します。			
	<p>切れ目のない子ども・子育て支援が推進されるように、「第2期菊川市子ども・子育て支援事業計画」に基づく各事業について進捗管理を行います。</p> <p>また、「第2期菊川市子ども・子育て支援事業計画」は中間年にあたるため、計画内容の見直しを行います。</p>					

2 幼児教育・保育の充実 (こども政策課)					
現状・課題	共働き世帯や一人親世帯の増加等を背景として、保護者の多様な保育ニーズに対応できるよう教育・保育サービスの充実が求められています。 このような中、保育所の待機児童解消に努めるとともに放課後児童クラブについても、持続可能で効率的な運営ができる体制を整えていく必要があります。				
	放課後児童クラブの運営の効率化や利用者の利便性の向上を図るため、保護者との連絡アプリや児童台帳管理システムの導入を行います。				
達成目標	令和4年12月末までに保護者との連絡アプリ及び放課後児童クラブ児童台帳管理システムの導入を行います。				

3 子どもの安心・安全の推進 (子育て応援課)					
現状・課題	近年、児童虐待が社会的な問題となっています。その原因として、妊娠・出産・育児などのあらゆる生活環境において、父母ともに多くの不安やストレスにより、子どもの虐待へとつながることが考えられます。 児童虐待の未然防止、虐待の早期発見、児童保護も視野に入れた早期対応に努めるとともに、虐待を受けた子どもや関係者に対するサポート体制の充実が求められています。				
	要保護児童や要支援児童、特定妊婦等へ適切な支援を行うため、要保護児童対策地域協議会（実務者会議）を毎月開催し、情報共有や支援方針を検討するなど、継続的な支援を行います。				
達成目標	要保護児童対策地域協議会（実務者会議）を月1回開催します。				

4 乳幼児・学童期予防接種事業の推進 (子育て応援課)					
現状・課題	平成25年6月から国の指示により積極的な勧奨が差し控えられている子宮頸がんワクチンについては、今年度から積極的な接種勧奨等を再開することが決定しました。接種を希望する方が漏れなく接種できるよう制度の周知を図る必要があります。				
	小笠医師会、掛川市、御前崎市等の関係機関との調整を行い、接種対象者等に個別の接種勧奨通知を送付するとともに、広報菊川や市公式ラインのプッシュ通知等による「積極的勧奨の再開」について周知を行います。				
達成目標	子宮頸がんワクチン予防接種についての周知・啓発（広報菊川への記事掲載など）を年2回以上実施します。				

<p>5 発達支援事業の充実 (子育て応援課)</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 				
<p>現状・課題</p>	<p>近年、発達に心配のある子どもや保護者が悩みを抱えるケースが増えています。 発達支援については、相談や療育教室の開催、園訪問等の実施により、支援が必要な子どもの早期発見、支援方法の検討について関係機関と連携して取り組んでいます。 市内のこども園等の各園においても、同じ視点で発達の状況を見極め、支援していけるよう、引き続き発達支援技術の向上に取り組む必要があります。</p>		<p>達成目標</p>	<p>発達支援研修会の参加者に簡易発達検査の実施に関する実態調査を行い、今後の課題や研修会の評価をまとめます。</p>		
<p>取組内容</p>	<p>市内各園の保育教諭等を対象に発達支援の技術の向上にむけた研修会を開催します。 研修では、簡易発達検査の実施方法について学び、その効果や課題をまとめるため調査を実施します。</p>					